

「少女」を捨てる。

あ Death or Love み 2



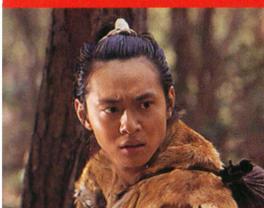
上戸 彩 / 石垣 佑磨 栗山 千明 小栗 旬・遠藤 憲一 永澤 俊矢 神山 繁 北村 一輝 / 高島 礼子・平幹 二郎

監督:金子修介 原作:小山ゆう (『あずみ』 (小学館『ゼロサムミクス』シリーズ) 漫画) 脚本:水島力也 川尻善昭 製作統括:近藤邦勝 森隆一 亀井 修 島谷能成 高野 力 宮下昌幸 加藤 鉄也 坂上 直行 企画:演名一哉 プロデューサー:山本又一朗 中沢 敏明 企画協力:古賀 誠一
共同プロデューサー:佐谷 秀美 ライフプロデューサー:大里 俊博 青木 弥枝 美 撮影監督:阪本 善尚 (J.S.C.) 美術:稲垣 尚夫 照明:大久保 武志 ポストプロダクション:スーパーバイザー:篠田 学 録音:小原 善哉 編集:掛須 秀一 (J.S.E.) 音楽:川村 栄二
製作:『あずみ2』製作委員会 日本ヘラルド映画 TBS 電通 小学館 東芝エンタテインメント アミューズソフトエンタテインメント 東宝 IMAGICA
セディックインターナショナル トライストーン・エンタテインメント 配給:東宝 配給協力:日本ヘラルド映画 ©2005『あずみ2』製作委員会

www.azumi2.jp (PC、携帯共通)



痛みを知った少女が今、最も切ない運命に立ち向かう。



ヒロイン上戸彩の瑞々しさと斬新な映像美による、小山ゆうの人気コミック(小学館「ビッグコミックスベリオール」連載中)の実写化が、2003年の話題をさらった「あずみ」。あれから二年、待望の続編が「あずみ2 Death or Love」として装いも新たに帰ってくる。

×

あずみの愛が戦場を駆け抜ける。



群雄割拠の戦国時代が終わりを告げ、世を二分する徳川と豊臣の戦いもいよいよ終盤を迎えていた頃。剣を手にして戦場を駆け抜けるひとりの少女が居た。

×

天下取りの夢に浮かされた大名たちによって、未だにくすぶり続ける戦乱の時代に終止符を打ち、世の中に平和をもたらす為に、少女の使命は皮肉にも徳川の刺客となって対抗する豊臣の大名たちの命を奪うこと。なぜ、闘い続けなくてはいけないのか。刃をふるうたび少女の心は震える。

少女の名前はあずみ…。

×

使命の為、共に修行をしてきた愛する仲間をも斬り、目の前で次々命を落としていく同士の屍を乗り越えて生き延びてきた

あずみ。激しい攻防の末、唯一残った仲間・ながらと共に残る標的・真田昌幸を今日も追う。そんな彼女の心を惑わすひとつの出会いがあった。敵の追っ手に狙われたあずみを救ってくれた野党軍団のひとり・銀角の面影にあずみは言葉を失う。彼女が最強の暗殺者として独り立ちするために斬った初恋の青年・なちとうりふたつだったのだ。銀角と一緒にいると優しい想いがあふれてくる。

闘いに疲れ、堅くなった心が溶けていく。だが、あずみは情を捨て使命のために闘い続ける宿命。「あのとき、なちに斬られていたほうがよかった…」。残酷な運命への抗い。あずみの心は千々に乱れる。

×

一方、あずみが狙う真田昌幸は最強の忍び・上野甲賀衆を集結させ応戦の準備を整えていた。決戦の時が近づく。あずみが心揺らす銀角も闘いに巻き込まれていく。

愛か、使命か——あずみの選んだ道は…!



www.azumi2.jp (PC、携帯共通)



2005年3月12日(土)ロードショー

特別鑑賞券発売中! 一般¥1,300

日比谷・東宝映画街
日比谷映画
☎ 03(3591)5353

渋谷ハチ公前・QFRONTビル7F定員入替制
渋谷シネフロント
☎ 03(3461)8779